

— 第46号 —

2015.10.28

ちくせい
筑西市



議会だより



目次

議決一覧表	2～3 ページ
決算特別委員会	
・緊急質問・議案質疑	4 ページ
研修報告・第2回臨時会	5 ページ
一般質問	6～15 ページ
議会日誌・編集後記	16 ページ

写真：運動会（川島小学校）

編集 筑西市議会広報委員会 / 発行 筑西市議会

平成27年第2回臨時会議決一覧表（平成27年7月30日開会）

事件の番号	件名	内容	結果
報告 第11号	処分事件報告について（和解に関すること及び損害賠償の額を定めることについて）	市民病院での医療事故により、損害賠償金として194万余円を支払うことで和解したもの	承認 ○ 23 × 0
議案 第58号	平成27年度筑西市一般会計補正予算（第2号）	スピカビル本庁舎等改修事業における委託料及び工事費を増額するとともに、改修に係る継続費、地方債借入の限度額を増額するもの	原案可決 ○ 23 × 0

平成27年第3回定例会議決一覧表（平成27年9月2日開会）

事件の番号	件名	内容	結果
議案 第59号	市道路線の廃止について	土地利用の変更及び県道部分の収容により3路線を廃止するもの	原案可決 ○ 23 × 0
議案 第60号	市道路線の認定について	寄附採納、土地利用の変更に伴う再認定、認定漏れ、県道部分の収容に伴う再認定及び県道移管により6路線を認定するもの	原案可決 ○ 23 × 0
議案 第61号	筑西市個人情報保護条例の一部改正について	マイナンバー法の施行に伴い、マイナンバーを含む個人情報の適正な取扱いの確保、開示等の実施等について必要な措置を講じるため、所要の改正をするもの	原案可決 ○ 21 × 2
議案 第62号	筑西市デイサービスセンター条例の全部改正について	明野デイサービスセンターやすらぎについて、指定管理者制度に移行するため、条例の全部を改正するもの	原案可決 ○ 21 × 2
議案 第63号	平成27年度筑西市一般会計補正予算（第3号）	ふるさと納税申込件数の増に伴う歳入の寄附金及び歳出の返礼品購入費の増額や道路維持補修のための工事費の増額等により、歳入歳出それぞれ4億7,112万余円を追加するもの	原案可決 ○ 21 × 2
議案 第64号	平成27年度筑西市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	平成26年度決算に伴い、退職者医療療養給付費等について実績が確定したため、社会保険診療報酬支払基金への返還金を増額するもの	原案可決 ○ 23 × 0
議案 第65号	平成27年度筑西市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	平成26年度決算に伴い、繰越金が確定したため、一般会計への繰出金を増額するもの	原案可決 ○ 23 × 0
議案 第66号	平成27年度筑西市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	公共下水道施設の保守点検・管理委託について債務負担行為を定めるもの	原案可決 ○ 23 × 0
議案 第67号	平成27年度筑西市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	農業集落排水施設の保守点検・管理委託について債務負担行為を定めるもの	原案可決 ○ 23 × 0
議案 第68号	平成27年度筑西市駐車場事業特別会計補正予算（第1号）	平成26年度決算に伴い、繰越金が確定したため、一般会計からの繰入金を増額するもの	原案可決 ○ 23 × 0
議案 第69号	平成27年度筑西市介護保険特別会計補正予算（第2号）	平成26年度決算に伴い、介護給付費等について実績が確定したため、国・県・社会保険診療報酬支払基金への返還金、基金への積立金、一般会計への繰出金等を増額するもの	原案可決 ○ 23 × 0
議案 第70号	平成27年度筑西市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）	平成26年度決算に伴い、繰越金が確定したため、一般会計への繰出金を増額するもの	原案可決 ○ 23 × 0
議案 第71号	平成26年度筑西市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	地方公営企業会計制度の改正により生じた未処分利益剰余金を資本金に組み入れるもの	原案可決 ○ 23 × 0
議案 第72号	工事請負契約の締結について	8月24日の条件付一般競争入札（電子入札）に付した、スピカビル本庁舎整備改修工事の請負契約を締結するもの	原案可決 ○ 22 × 0
議案 第73号	筑西市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の制定について	専門的な知識経験を有する者等を任期付職員として採用するために必要な事項及び給与の特例を定めるため、条例を制定するもの	原案可決 ○ 23 × 0
議案 第74号	筑西市特別職の職にある者で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	「新中核病院建設委員会」の名称を「筑西・桜川地域公立病院等再編整備建設委員会」に変更するため、条例を改正するもの	原案可決 ○ 23 × 0

議決一覧表

平成27年第3回定例会議決一覧表（平成27年 9 月 2 日開会）			
事件の番号	件名	内 容	結 果
議案第 75 号	筑西市医療監の設置に関する条例の制定について	本市の保健及び医療環境の充実を図ることを目的に、非常勤の特別職として医療監を設置するため、条例を制定するもの	原案可決
			○ 23 × 0
議案第 76 号	筑西市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	市民病院の医師確保策として、新たに採用した医師の特別勤務調整手当について、医療業務手当の支給対象とならない医師に対しても支給できるようにするため、条例を改正するもの	原案可決
			○ 23 × 0
議案第 77 号	平成27年度筑西市一般会計補正予算(第4号)	新中核病院の理事長候補者及び病院長候補者を医療監として迎えることに伴う報酬及び費用弁償の増額により、歳入歳出それぞれ 1,226 万余円を追加するもの	原案可決
			○ 23 × 0
認定第 1 号	平成26年度筑西市一般会計及び特別会計決算認定について	平成 26 年度一般会計及び特別会計の決算を認定するもの	原案認定
			○ 21 × 2
認定第 2 号	平成26年度筑西市水道事業会計決算認定について	平成 26 年度水道事業会計の決算を認定するもの	原案認定
			○ 23 × 0
認定第 3 号	平成26年度筑西市病院事業会計決算認定について	平成 26 年度病院事業会計の決算を認定するもの	原案認定
			○ 23 × 0

【請願】

請願第 2 号	教育予算の拡充を求める請願	少人数学級を推進し、義務教育費国庫負担制度を堅持するとともに、震災からの教育復興のための予算措置を継続することを求めるもの	採 択
			○ 23 × 0
請願第 3 号	TPP(環太平洋連携協定)交渉に関する請願	農林水産分野の重要5品目などの聖域の確保を最優先し、交渉脱退も含め衆参両院の農林水産委員会における国会決議を遵守するとともに、国民に十分な情報開示を行うことを求めるもの	採 択
			○ 23 × 0
請願第 4 号	「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書提出に関する請願	「青少年健全育成基本法の制定」を求めるもの	採 択
			○ 21 × 2
請願第 5 号	TPP交渉に関する請願	日米2国間協議での合意内容を公表し、国会決議に違反する合意は撤回すること、また、国会決議を守れない場合は交渉から撤退することを求めるもの	継続審査
			○ 20 × 3
請願第 6 号	米価暴落対策の意見書を求める請願	米穀の需給調整により米価を回復し、農家の経営安定対策を実施するとともに、生産調整廃止方針やTPP交渉における輸入特別枠の合意を撤回することを求めるもの	採 択
			○ 21 × 2

【議員提出議案】

議員提出議案第 8 号	筑西市議会会議規則の一部改正について	本会議及び委員会における欠席の事由について、従来「事故」と表現していたものを「公務、疾病、出産その他の事由」に改めるもの	原案可決
			○ 22 × 0
議員提出議案第 9 号	教育予算の拡充を求める意見書(案)の提出について	教育予算の拡充を求める意見書を国に提出するもの	原案可決
			○ 23 × 0
議員提出議案第 10 号	TPP(環太平洋連携協定)交渉において農林水産分野の重要5品目などの聖域の確保を最優先し、交渉脱退も含め衆参両院の農林水産委員会における国会決議を遵守することを求める意見書(案)の提出について	TPP（環太平洋連携協定）交渉において農林水産分野の重要5品目などの聖域の確保を最優先し、交渉脱退も含め衆参両院の農林水産委員会における国会決議を遵守することを求める意見書を国に提出するもの	原案可決
			○ 23 × 0
議員提出議案第 11 号	「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書(案)の提出について	「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書を国に提出するもの	原案可決
			○ 21 × 2
議員提出議案第 12 号	政府による米価対策を求める意見書(案)の提出について	政府による米価対策を求める意見書を国に提出するもの	原案可決
			○ 21 × 2

※「結果」欄の○・×の数は、可・否の議員数です。（議長は含みません）

決算特別委員会の審査から

決算特別委員会は、9月17日、18日の2日間開かれ、平成26年度の一般会計、特別会計及び企業会計における決算を審査し、いずれも認定すべきものと決しました。また、25日の本会議においても、原案のとおり認定されました。主な審査の内容は次のとおりです。

- 【企業誘致推進局】
企業誘致の現状について
- 【市長公室】
パブリックコメントの現状、住民参加型まちづくりファンド事業について
- 【総務部】
公用車・公共施設の管理状況、予定価格の公表について
- 【企画部】
デマンドタクシー、ふるさと納税の現状について
- 【税務部】
市税の収納状況と収納対策への取り組みについて
- 【市民環境部】
自主防災組織の現状、避難所の強化について
- 【保健福祉部】
肺炎球菌ワクチンなど予防接種

率の向上策、私立保育所等整備補助について

【経済部】

商業活性化補助と住宅リフォーム助成の現状、新規就農者支援と農産物PRについて

【土木部】

橋梁調査の結果、道路整備要望の現状について

【上下水道部】

浄化槽の設置状況、料金の滞納対策について

【教育委員会】

学校のパソコン整備状況、指定管理に移行した図書館の現状について

【市民病院】

急患の受け入れ状況と入院・外来患者の推移、訪問看護の現状と今後について

【決算特別委員会委員】

◎榎戸甲子夫 ○田中 隆徳
小倉ひと美 三澤 隆一
藤澤 和成 保坂 直樹
稲川 新二 小島 信一
石島 勝男 尾木 恵子
藤川 寧子 三浦 謙
(◎委員長 ○副委員長)

緊急質問

議会最終日の9月25日に鈴木議員が緊急質問を行いました。

質問の要旨は次のとおりです。

問 被災住民への早期な対策は

堤防整備を要請、見舞金は検討

問 今回被災した鬼怒川左岸の小川、伊佐山、女方、船玉地区は堤防未整備地区のため危険地区に指定され、消防団が警戒している状況だ。被災住民のために、早期な堤防整備を国に要請すべきではないか。

答 毎年、整備促進期成同盟会として国に要望している。また、9月12日には知事・結城市長とともに安倍首相に直接要請し、17日には本県選出の国会議員に激甚災害の指定、今後の支援等を要請した。

問 川島地区の道路は狭く避難に支障があった。見舞金も床下浸水家屋は対象外という。今回、国の普通交付税6億円が繰上げ交付されるなら、この交付金を活用してはどうか。

答 道路拡幅は自治会と相談し、見舞金についても考えたい。

『緊急質問』とは

台風により河川が決壊し多くの住民に被害が生じた場合など緊急、突発的な出来事の発生などに際し、執行機関の対応などを問うために、あらかじめ発言通告書を提出することなく議会の同意を得て行う質問を言います。

議案質疑

提出された議案に対しては、9月11日に4名の議員が個人情報保護条例の一部改正、デイサービスセンター条例の全部改正、補正予算等39項目に及ぶ質疑を行う予定でしたが、関東・東北豪雨による災害への対応のため、中止になりました。

研修報告

【福祉文教委員会】

研修日 8月19日～20日
視察地 神奈川県横浜
市
静岡県富士市

テーマ

- ・介護予防支援ロボット及びタブレット活用ソフトの開発について
- ・介護現場におけるロボットの活用について
- ・学校給食地場産品導入への取り組みについて

介護サービスの仕組みが変わっていくなか、介護予防の現場におけるコミュニケーションロボット導入は、効果的な転倒予防等の運動機能、認知機能の維持・改善が期待できる。また、介護現場の立場からは、「人件費の節約のためではなく、介護従事者の負担軽減、介護予防の効果促進を目的にロボットは導入さ



富士ソフト(株)にて

れるもの」との声もあった。学校給食における地場産品の活用のためには献立作成者・納入業者・生産者の相互理解が大変重要であり、供給量調査の実施や定型的な会議ではなく前記三者が互いに本音を言える情報交換の場の設置が必要である。

今後、研修で得た先進的な知識や現場の声、成功例と問題を執行部と共有し、教育と福祉のさらなる増進に向け取り組んでいきたい。

【広報委員会】

研修日 7月13日～14日
視察地 山形県東置賜郡川西町
山形県米沢市

テーマ

川西町議会広報紙について

編集は議員が行っており、一般質問、総括質疑は質問答弁とも質問者本人が責任をもつて記事を書いている。

常に町民目線に視点を置き、町民はどのようなことに興味があるか、何を知りたいのかを考え町民が読みたくなる記事に心がけている。

議会用語の解説や町民の話なども入れて分かりやすい工夫もあり、写真や文章もアドバイザーから助言をいただいている。

議員が自らの手で作成しているの、説明にも説得力があり分かりやすい説明であった。政務活動費も掲載しており参考にすべき点も多く一つでも多く取り入れていきたい。



川西町役場にて

第2回臨時会

第2回臨時会が7月30日に開かれました。

和解についての市長の専決処分に係る報告、スピカビル本庁舎等改修事業に係る補正予算議案の提出がありました。

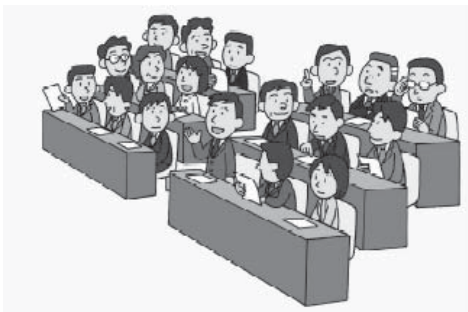
報告・議案は本会議で慎重に審議され、全会一致で承認・可決されました。

一般質問

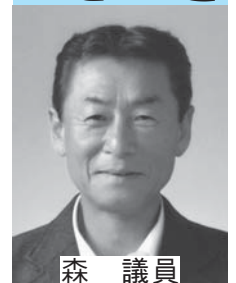
市政全般に関する一般質問は、当初、19名の議員が9月4日、7日、8日、9日、10日の計5日間にわたって行う予定でしたが、関東・東北豪雨による災害への対応のため、9月10日に予定していた3名の質問が中止となったことから、16名の議員の111項目に及ぶ質問となりました。その主なものは次のとおりです。

『一般質問』

一般質問は、提案された議案に対して説明や所見を求める「議案質疑」とは違い、市長等の執行機関が行う行政全般に対し、事務の執行状況や将来における政策方針などについて疑問をただしたり、報告や説明を求めたりするものです。



問 成立した農業改革関連法案と
答 は 農家の所得向上を図ることを
目的とした法案



【議員】

参議院で8月28日に成立した農業改革関連法案は当市にどのような影響をもたらすか。

【市長】

この農業改革で目指しているのは、農家の所得向上を図るものと認識しているが、地域への十分な説明の必要性も感じている。

【議員】

農業協同組合法改正で、農業協同組合の監査が全国農業協同組合中央会から公認会計士になる。現状に即した監査が可能なのか。

【経済部長】

全国農業協同組合中央会は、指導監査の一環として営農指導を行ってきたが、公認会計士による第三者からの視点の監査方式に転換されるため営農経済部門の影響は避けられないと思う。

【議員】

農地法の主な改正点を伺いたい。

【農業委員会事務局長】

今回の改正は、農地を所有できる法人の要件を緩和することで、新たに農業経営を営もうとする企業の参加を促進し、農地等の利用の効率化及び高度化を図るもの。これにより一般企業の農業参加が容易になると考えられる。

【議員】

農業委員会法の改正で、農業委員会委員の数は減るのか。

【農業委員会事務局長】

昨年6月閣議決定に「農業委員会委員は現行の半分程度の規模にする」とあることから現在40名から20名程度になると思われる。



他の質問

▼防犯カメラの設置について
▼地方創生の推進について

問 選挙への関心を高めるため立会人に若い人を登用してはどうか。期日前投票所に登用できるよう検討していきたい。



仁平議員

【議員】

選挙権年齢が70年ぶりに、現行の20歳から18歳に引き下げられる。本市での①新たにふえる18～20歳の有権者数と人口に対する割合は。②全体の有権者数と人口に対する割合は。

【総務部長】

①6月1日現在では、新たな有権者数は2,107人の見込み。人口に対する割合は1・98%②全体の有権者数は9万325人。人口に対する割合は84・98%である。

【議員】

近年の本市における20代、30代の投票率は。

【総務部長】

モデル投票所における報告では、昨年に実施された衆議院選挙で全体投票率が61・12%に対して、20代が31・51%、30代が42・42%、20代と30代合わせて37・79%であった。

【議員】

若者の関心を喚起するために、

ひたちなか市では「センキョ割」という企画を実行委員会形式で市民が取り組んでいる。例えば選挙に行けばプリペイドカードがもらえる、立会人にもっと若者を登用する等、何かメリットがあれば投票率アップへつながるのではないかと。

【総務部長】

割引券を発行するとか景品を渡すことは難しい。期日前投票所に若い人を立会人として配置するのは可能かと思うので、十分検討していきたい。

【市長】

創意工夫して、投票率が上がるよう努力していきたい。



他の質問

▼つくば明野北部工業団地について

問 経済的に大変な子供たちへの学習支援策は。対象者の範囲や実施母体の検討をしている。



鈴木議員

【議員】

ひとり親の子供の貧困率は極めて高い。経済的に大変な子供たちへの学習支援に国や県が力を入れ始めた。社会福祉協議会でも学習支援を始めた自治体もある。本市では、子供の貧困、貧困の連鎖を解消していくための支援策をどのように考えているのか。また、来年度に向けて本市のあり方はどうなっているのか。

【保健福祉部長】

生活困窮者自立支援制度の任意事業に位置づけられている学習支援事業は、福祉事務所単位で行うこととなっているが、県内の市で実施されているところはない。現在、対象者の範囲をどうするのか、実施母体をどうするか等の検討を行うべく情報の収集に努めているところである。平成28年度からの実施に向けて、課題の整理や実施母体の発掘、実施に向けた内容の調整を進めてまいりたい。

【教育部長】

今年度から、土曜日教育支援体制構築事業に取り組んでいるが、従来の放課後子ども教室の実施展開と合わせて、支援策の構築について積極的に検討していきたい。また、茨城県県西生涯学習センターで子供たちを対象に学習支援に取り組まれているので、引き続き連携を図るとともに、学習支援の計画をしている市民団体等の皆さんとも連携を図ってまいりたい。



他の質問

▼新中核病院について
▼大宝城址・関城跡の保存と絶滅危惧種メダカの保護について

問 定住対策として「つくば市との定住自立圏」の構想は今年度、近隣市町村と勉強会を立ち上げる



大嶋議員

【議員】

国は、人口減少が進む市町村が行政サービスを分担し生活機能確保する施策を支援している。県内では、水戸市を中心とする周辺8市町村が定住自立圏を結成し医療・福祉・公共交通等を連携する方針を決めた。近隣では小山市を中心とする小山地区定住自立圏構想があり、全国の88圏域でビジョンを作成しているようだ。本市もつくば市を含めた近隣市町村との定住自立圏を形成する考えはあるか。

【企画部長】

定住自立圏は、中心市と近隣市町村が連携・協力することにより、医療や産業振興、地域公共交通など定住に必要な生活機能を役割分担しながら確保し、圏域全体の魅力と活性化を図ることを目的とした制度だ。中心市となる要件は、人口5万程度以上、昼夜間人口比率1以上であり、県内では本市を含め、水戸市、つく

ば市など8市が要件を満たしている。県内の状況は、水戸市が7月に中心市宣言を行い、大子町が栃木県大田原市の圏域に、結城市が栃木県小山市の圏域に参画している。国は地方創生の観点でも、定住自立圏の形成を促進していることから、本市も、今年度、近隣市と勉強会を開催し検討してまいりたい。



他の質問

▼道の駅建設の進捗状況

▼地域医療再生計画

▼地方創生（政府機関の地方移転、日本版CCRC）

▼介護保険の改正・認知症対策・高齢者の熱中症対策

▼空き家対策

▼小中学校へのエアコン導入・懲戒処分・英語教育の強化について

強化について

問 新中核病院から出される排水等の処理は周辺環境に配慮し、法にのっとった処置をする



榎戸議員

【議員】

新中核病院から出る排水について、毒性のあるものは専門的な施設で処理するとは思いますが、それ以外の雑排水はどこに流すのか。周辺の土壌汚染を心配する声が上がっているかどうか。

【市長】

雨水は貯水場をつくって処理していく。雑排水は大型合併処理浄化槽を病院内に設置し、処理のうえ、土地改良区の協力を得て、地下パイプ等を通してしかるべきところに排水する。

【議員】

浄化槽からの排水を処理するための雑排水処理場が必要と考えるかどうか。

【市長】

排水処理については十分に気をつけて、周辺に迷惑をかけないよう、法にのっとった処置をしていく。

【議員】

新中核病院周辺の道路整備に

ついて、病院用地の西側に道路を新設し、病院からの交通の流れを西に持っていく考えはあるか。

【土木部長】

土地改良区の農道などを活用するが、今後地元の意見を聞き、用地買収の可能性等、多角的に検討していく。

【議員】

病院用地は市街化調整区域であるが、都市計画の変更や特区の取得等の考えはあるか。

【市長】

都市計画マスタープランの見直しを含めて考えていく。



他の質問

▼設計業務入札について
▼ふるさと納税について

問 新中核病院開院に向けた今後のスケジュールは
答 11月に基本計画を策定し、平成28年夏に着工予定



保坂議員

【議員】

新中核病院について、これまでの流れ、現状、今後何をいつまでに決めるのか、開院までのスケジュールを伺いたい。

【市長】

8月26日の筑西・桜川地域公立病院等再編整備推進協議会において基本構想、また、基本計画策定のための推進体制について了承を得た。今後は、基本計画を策定する建設委員会、作業部会などを立ち上げ、協議を行っていく。

【企画部長】

基本計画を11月末までに策定、その後基本設計・実施設計を発注し、今年度内に実施設計に着手したい。また、平成28年度の夏ごろには工事に着手し、平成30年10月ごろの開院を目指している。

【議員】

筑西・桜川両市とも病院の開院時期が平成30年秋ということは今回の地域医療再生計画が本市単独ではなく、両市が

連携していることのあらわれかと思うが、今後、桜川市において候補地や医師会との関係、機能分担といった方向性の問題が起き、計画の大幅な変更が生じた場合、本市が受ける影響はどうか。

【市長】

現在県から職員に来ていただき、桜川市の職員、本市の職員と一緒に案を練り、計画を地道に進めている。大幅な変更が生じないよう努力していく。



茨城県地域医療再生計画

他の質問

▼市民病院について
▼空き家対策について
▼育児休業について

問 スピカ1階の売店・物産・喫茶コーナーは何を販売するのか
答 詳細な利用・運営方法については今後検討を重ねていく



小倉議員

【議員】

スピカビルへの本庁舎移転が決まったが、1階の配置に少し不安を感じる。にぎわいの創出の第一歩は、売店と飲食店である。売店、物産、喫茶コーナーを1階に配置することは当然であるが、各店舗のつくり方次第では、にぎわいの創出になるか、閑散としたビルになるか大きな分かれ道である。そこで、それぞれのコーナーは、何をどのように販売するのか、また経営形態、営業時間はどのように考えているのか。

【総務部長】

本庁舎に来庁されたお客様が待ち時間等に気軽に利用できる施設として位置づけている。現時点のイメージは、飲み物や軽食類の販売、イートインスペース、特産物や名品・名産の展示、PRなどの機能を想定している。詳細な利用方法、運営方法については今後検討を重ねていく。

【議員】

1階から地下へ吹き抜けでつながる滑り台が設置され、スピカビルの目玉となると思われるが、子供連れを想定した配置やお店にする考えがあるのか。

【総務部長】

多くのお客様に利用できるような価値のある施設にしていきたい。



他の質問

▼本庁舎窓口の土曜日、日曜日の開庁について
▼マタニティクラスの土曜日又は日曜日の開催について
▼ふるさと納税について
▼ジュニアヘルパーについて

問 スピカビル活用としてチャレンジショップの設置を起業、開業を支援するスペースを計画している



藤澤議員

問 農産物のブランド化への取り組みは組織づくりを進めているところである



金澤議員

【議員】

下館駅前ビル（スピカビル）は、本庁舎機能、市民サービス施設、商業等の複合施設として、平成28年度供用開始を目指している。スピカビル活用プランによると、「駅前からの活力とにぎわいの発信」「日常的に市民が集い親しまれる施設」「本庁舎機能の統合による市民利便性の向上」とあるが、中でも中心市街地の活性化、にぎわいの目玉となるだろうチャレンジショップの設置について伺いたい。

【総務部長】

新たに事業を行いたいと考えている個人、事業者の方に一定の期間、起業、開業を支援するスペースの配置を計画している。

【議員】

スピカビル周辺の道路整備に合わせてLED街灯や防犯カメラを設置してはどうか。

【土木部長】

LED街灯・防犯カメラ設置

は必要であるが、まずは現在より市民の方が利用しやすいバリアフリーを考慮した整備方針により検討していく予定である。

【議員】

スピカビル供用開始に伴い市公用車並びに職員駐車場はどのようなになるのか。

【総務部長】

公用車は基本的には立体駐車場に、職員駐車場については、現在の本庁舎前と市民会館跡地を駐車スペースと考えている。



他の質問

▼人口減少・定住促進対策について

▼タブレットの導入について

▼アルテリオの会議室等や中央図書館の視聴覚室の利用

の状況と促進について

【議員】

今年度、農産物ブランド化推進事業として68万円が計上された。茨城県は農産物産出額及び生産農産所得が全国2位であるのに、銘柄の産物が少ないのが現状であり、ブランド化を目指した出荷体制ではない。この地域の農産物のブランド化を進めていくには、同じ農産物でも、品質や糖度等によって価格の差別化をしたり、米の食味計や糖度計を入れる等をしていかなければならないか難しい。協和園芸開発センターや桜川グリーンファームでは、高糖度のトマトを生産しており、そのような差別化商品は売り上げが伸びると思う。今後すぐれた事業者に対して、市では財政的な援助はしていくのか。またそのような事業者のPRをどのようにするのか。

【経済部長】

すぐれた事業者へ独自の補助は直接的にはない。しかし、

県の補助事業を活用して、6次化を図り独自ブランドを展開している事業所もあるので、広報PR等のソフト面で後方支援を行っている。先ほどの68万円の予算は農産物のブランド化に向け、組織づくりを進めているところである。その中で、ほかの産地との差別化を図り、ひいてはその差別化により付加価値が生まれることも考えられるので、ブランド化を図った事業所及び農家の方にとって、間接的にはあるが、市からの助成につながると感じている。



他の質問

▼各種イベント事業への医師・看護士の待機について

▼道の駅構想について

問 答

エアコン未設置中学校に設置計画はあるのか
文部科学省の交付金を活用し
前向きに取り組む



【議員】
中学校のエアコン設置状況について伺いたい。

【教育部長】

現在、下館中学校、下館西中学校、下館南中学校、下館北中学校は普通教室や特別教室等にエアコンの整備が完了している。普通教室にエアコンが整備されていない関城中学校、明野中学校、協和中学校については空調設備整備のため設計業務を進めている。

【議員】

今後の中学校のエアコン設置計画を伺いたい。

【教育部長】

今後の工事については、来年度文部科学省の学校施設環境改善交付金事業を活用して予算計上したい。

【議員】

来年度設計計画はあるとか、補助金を通らないとかの答弁は、子供たちには聞かせたくない。教育環境の均衡のため、できれば来年に未設置の中学校へ

エアコンを設置できるような方向で進められないのか。

【教育部長】
基本的には文部科学省の交付金を活用していく。それが厳しい場合、財政との協議もあるが、代替案として起債等も考えている。教育委員会としては、前向きに取り組んでいきたい。



他の質問

- ▼地域定住自立圏について
- ▼農産物販路拡大の施策について
- ▼農業廃棄ビニールの回収について
- ▼道路行政について
- ▼東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致について

問 答

協和保育所及び協和幼稚園を認定こども園にできないか
施設が離れているため、現在の場所では移行できない



【議員】
全国で多くの保育所及び幼稚園が認定こども園に移行しているが、利用者及び事業者のメリットを伺いたい。

【保健福祉部長】

利用者のメリットは、保育所であれば主に保護者の就労を条件としているため、保護者が仕事をやめた場合は退所となるが、認定こども園であれば幼稚園枠として同じ施設に通うことができることである。事業者のメリットは、今年度から幼稚園利用者に対し、公費による運営費が支払われる制度となったことである。

【議員】

協和保育所、協和幼稚園を認定こども園に移行する考えはあるのか。

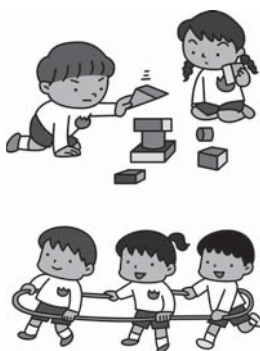
【保健福祉部長】

協和保育所と協和幼稚園による認定こども園の可能性はあるが、この2つの施設は距離が離れているため、現在の場所では移行はできない。

【議員】
協和保育所前の協和総合センターが取り壊しになり、現在更地である。また、協和幼稚園は全面借地であることから、そこを利用して認定こども園を検討できないか。

【保健福祉部長】

幼稚園機能の部分を増築すれば、面積的には可能と思われる。



他の質問

- ▼新中核病院の臨床研修指定病院の指定について
- ▼新中核病院の建設経費について
- ▼育休退園について
- ▼未利用地の活用について
- ▼通学路について
- ▼道路の冠水対策について

問 オール筑西ロケ「十字架」全
国公開に向けてのPR方法は
いじめ防止の一助となるよ
う積極的に検討したい



三澤議員

【議員】

映画「十字架」は、子供たちと市民1,000人以上が参加し、市内の企業・個人の協賛や協力を得て、市内の施設を使ったオール筑西ロケとして完成させた、市民の思い入りの非常に強い映画である。また、この映画の主催の筑西市地域活性化プロジェクト「ちつくタッグ」と市が、一大プロジェクトとしてタッグを組んで完成させた作品である。2016年春からの全国上映に向け、より効果的なPR方法と、さらに全国の児童生徒にいじめゼロ映画としてぜひ見ていただけるような取り組みはできないか。

【経済部長】

先行上映が先月計7日間行われ、延べ2,600人の皆様に来場いただき、この映画に対する関心の高さを改めて実感したところである。今後のPR方法であるが、制作会社において、来年2月に予定

されている全国ロードショーまでに、都内で記者向けの上映会などPR活動を随時実施する予定と伺っている。また、教育上価値が高く学校教育や社会教育に広く利用されることから選定されたところでもあり、制作会社において、全国の図書館や教育機関に対して映画のDVDやブルーレイの設置を働きかけていくのとこの連携を図り、いじめ防止の一助となるよう積極的に検討していきたい。



「十字架」先行上映チラシ

他の質問

▼自転車に対する道路交通法の一部改正の施行について

問 国民健康保険税納税通知の発送が遅い。改善できないか
6月末のデータが基準のため
である。今後もPRに努める



三浦議員

【議員】

国民健康保険税の最初の納期限は7月末なのに、納税通知書が届くのが7月半ばごろである。支払の準備に期間がなく、改善できないか。

【保健福祉部長】

国民健康保険税の賦課は、市民税が確定した後、6月30日現在のデータを基準に納税通知書の作成を委託するため、発送が7月半ばとなってしまう。納税通知書の発送時期や納期等については、新年度の保険証郵送時に同封するお知らせ、4月に全戸配布する市税等納期限カレンダーや7月の広報紙でお知らせを行っている。今後もPRに努めてまいりたい。

【議員】

額は年度によって変わり、家庭の主婦は面食らうわけで、苦情となつている。市民税の確定がもつと早まれば、それだけ早く委託ができる。税務署での所得税の確定は5月下旬

【税務部長】

前年の所得は翌年の3月15日までに申告され、5月に確定する。よって市民税の納税通知書の発送は毎年6月中旬ごろとなるが、最初の納期限は6月末である。



他の質問

▼2次医療の完結と医師確保について
▼就学援助について
▼介護保険と住民負担について

問 地域間競争を勝ち抜く総合戦略には土地利用の見直しを法的規制を含め、今後検討したい



小島議員

【議員】国は、少子化・人口減少を克服し将来にわたって活力のある地域社会づくりを目指した地方版総合戦略を進めているが、市の第2次総合計画との整合性は取れているか。

【企画部長】

現在策定中の総合戦略の期間は平成27年度から5年間、市の総合計画は平成29年度から10年間となる。また、総合戦略は施策を絞って策定し、市の総合計画は市の最上位計画として幅広い分野の計画となるが、総合戦略と整合性を図りながら策定していく。

【議員】

次に、工業団地の造成だが、結城市は国道50号の市街地近くに造成したためほぼ完売した。地域間競争力を強めるためにも玉戸工業団地の造成を計画してはどうか。

【土木部長】

現在、市の都市計画マスタープランに玉戸工業団地の増設

可能な区域はない。今後、市街地検討地区（複合産業系）として位置づけられた中で検討されていくと考える。

【議員】

市内高校生へのアンケートを見ると、「買い物や遊びの場」を一番に希望している。大型商業施設誘致は農地の線引き見直し等で難しいことは理解するが、地域間競争を勝ち抜くため検討すべきではないか。

【土木部長】

大型施設の整備は法的規制等がある。今後、慎重に検討してまいりたい。



他の質問

▼小中一貫教育と学校の適正配置について

▼第1次総合計画後期基本計画の検証について

問 市民が快適に利用できる公衆トイレの維持管理を定期的な巡回に努める



藤川議員

【議員】

過日、市の公衆トイレは汚いとの声が市民から寄せられた。市が管理している公衆トイレの現状を聞きたい。

【市民環境部長】

市民環境部が管理する公衆トイレは羽黒坂と協和台原公園墓地の2カ所で、清掃は民間事業者に委託している。

【土木部長】

市内に18カ所ある。13カ所をシルバー人材センターと民間事業者、5カ所を地元自治会等に委託している。定期的に巡回し、維持に努めている。

【教育部長】

全部で13カ所あり、スポーツ施設の9カ所はシルバー人材センター、板谷波山記念館、生涯学習センター等は施設の職員等が行っている。

【議員】

特に、屋外のトイレに苦情が寄せられている。どのように管理しているのか。

【教育部長】

屋外トイレの清掃は週1回の契約である。今後は委託先と連絡を取り合い、職員が定期的に点検するなど対応したい。

【議員】

公衆トイレの清掃が週1回では少なすぎる。こまめな清掃はできないか。

【教育部長】

教育委員会所管のトイレについては、今後検討してまいりたい。



他の質問

▼維持可能な病院経営について

▼動物の愛護及び管理に関する条例制定について

問 コンビニを利用した行政サービス
の拡大について
答 個人番号カードを利用したサービス
の拡大を予定している



石島議員

【議員】
年中無休で24時間営業のコンビニエンスストアは、市民に身近で利便性も高い。現在は納税ができるが、今後、住民票の交付など、そのほか行政サービスの拡大の予定はあるか。

【市民環境部長】
マイナンバー制度における個人番号カードは、交付を希望される市民に来年1月から交付されることになる。市ではこの個人番号カードを利用して、住民票の写しや印鑑登録証明書、コンビニ交付を平成28年秋ごろから開始する予定である。

【議員】
コンビニエンスストアにAEDの設置を進めれば、救命につながる場合があると考えられる。本市でも取り組む予定はあるか。

【保健福祉部長】
提案のコンビニエンスストアにAEDを設置すれば、

365日24時間の対応ができることとなる。また、コンビニエンスストアの場所は広く市民に知られているので、有効な手段と考える。しかし、AED使用の安全の確保と救命救急に役立てるためには、正しく使用する必要がある。これは消防署等での救命救急講習の受講が重要となってくる。今後の設置については、事業所・消防署等の関係機関と検討していきたい。正しい利用ができる状況にないし、設置だけでは効果を発揮しないものと考えられるので、そのことについても検討していきたい。



個人番号カード（様式）
出典：総務省HP
(http://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/03.html)

AED：自動体外式除細動器（心停止状態の心臓に対し電気ショックを行い、正常なリズムに戻す機器）

他の質問
▼教育行政について

問 関東・東北豪雨災害
対応のため中止
答



増淵議員

増淵慎治議員の一般質問は、関東・東北豪雨による災害への対応のため、日程が中止となりました。予定していた質問の項目は次のとおりです。

1 市長の政治姿勢について
(1) 職員の中途採用について

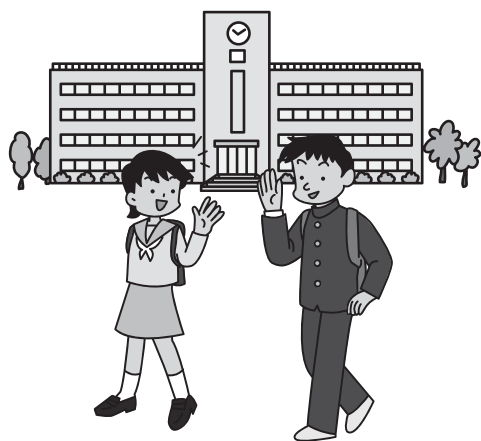
(2) 新規採用職員の研修について

2 福祉行政について
(1) 介護施設の質の向上について

3 安全安心なまちづくりについて
(1) 防犯カメラの設置状況について
(2) これからの取り組みについて

4 教育行政について
(1) 給食センターにおける地場産品の使用向上について





尾木恵子議員の一般質問は、関東・東北豪雨による災害への対応のため、日程が中止となりました。予定していた質問の項目は次のとおりです。

- 1 教育行政について
 - (1) いじめ問題について
 - (2) 不審者対策について



- 2 成人用肺炎球菌ワクチン接種について
 - (1) 接種率について
 - (2) 定期接種対象者数について
 - (3) 周知方法について
 - (4) 再通知の考え方について
 - (5) 独自助成の復活について
- 3 高齢者の孤独死防止策について
- 4 赤ちゃんの駅導入について

問 関東・東北豪雨災害 答 対応のため中止



尾木議員

外山壽彦議員の一般質問は、関東・東北豪雨による災害への対応のため、日程が中止となりました。予定していた質問の項目は次のとおりです。

- 1 子ども議会の開催について
 - (1) 子ども議会開催による要望及び提案への取り組みについて
- 2 プレミアム商品券について
 - (1) 販売方法について
 - (2) プレミアム商品券の利用先について
 - (3) 商工会議所及び商工会との事前打ち合わせについて
 - (4) キッズカード及びシニ



- 3 アカードの特別割引に係る県からの2,400万円の交付金について
 - (5) 今後の対応について
- 3 道の駅の建設について
 - (1) 協議会のメンバーについて
- (2) 進捗状況について
- (3) 当市の特産物のPRステッカーの作成について
- 4 協和総合センター及び協和支所跡地の活用について
- 5 国道50号バイパス及び筑西幹線道路について

問 関東・東北豪雨災害 答 対応のため中止



外山議員

議会日誌

- 7月** 24日 第1回茨城県後期高齢者医療広域連合議会臨時会
27日 議会運営委員会
29日 第1回筑西広域市町村圏事務組合議会臨時会
30日 第2回筑西市議会臨時会
第8回全員協議会
31日 第3回県西総合病院組合議会定例会
- 8月** 17日 新人議員等研修会
第2回茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会
18日 新人議員等研修会
19日～20日 福祉文教委員会視察研修（神奈川県横浜市・静岡県富士市）
26日 第4回筑西・桜川地域公立病院等再編整備推進協議会
27日 議会運営委員会
第9回全員協議会
28日 議会運営委員会
- 9月** 2日～25日 第3回筑西市議会定例会
10日 第10回全員協議会
25日 第11回全員協議会
広報委員会
第1回茨城県東西市議会議長会臨時会
- 10月** 13日 広報委員会
14日 第2回下妻地方広域事務組合議会定例会
20日 第2回筑西広域市町村圏事務組合議会定例会
27日 茨城県市議会議長会定例会

関東・東北豪雨による被災者へのお見舞い

9月9日から11日にかけて関東、東北で発生した豪雨により被災された方々には心からのお悔やみ・お見舞いを申し上げます。

筑西市議会議員一同

議員が選挙区内の方々に対し、見舞金等の支出をすることは禁止されています。

全国・県市議会議長会から表彰

全国・茨城県市議会議長会から、永年にわたり地方自治の伸張発展に大きな貢献をされた功績により、次の議員が20年以上（全国及び県）・10年以上（全国）の勤続議員として表彰されました。

☆20年以上勤続

（全国市議会議長会・

県市議会議長会から）

堀江 健一 議員
藤川 寧子 議員

☆10年以上勤続

（全国市議会議長会から）

仁平 正巳 議員
増淵 慎治 議員

編集後記

本庁舎移転に伴うスピカビル改修工事の安全祈願祭が行われ、市民サービスの向上、駅前活性化に向けて動き始めました。また、新中核病院建設において、理事長・院長候補が決まり、平成30年秋の開院に向けて大きな一歩を踏み出しました。私たち広報委員会では7月に、町村議会広報全国コンクールで最優秀賞に選ばれた山形県西町へ視察研修に行ってきました。議会だより全てを議員が自らの手で作成しており、文章・写真のアドバイザーをお願いして助言を受けながら、議会用語の解説や町民の話なども掲載して

おり、常に町民目線で、町民に興味をもってもらえるような工夫をされていました。

私たちもこの視察研修で学んだことを取り入れ、市民の皆様が発行日を楽しみに待っているような議会だよりを作りたいと思います。

（小倉 ひと美）

【広報委員会】

委員長 藤川 寧子
副委員長 小倉 ひと美

〃 〃 〃 〃 〃

小倉 ひと美
藤川 寧子
澤倉 隆雄
三澤 隆雄
田中 隆雄
真田 隆雄
箱次 隆雄
鈴木 隆雄
木守 隆雄
聡樹 隆雄

筑西市議会事務局
筑西市下中山732番地1
2412111（内線372）

ホームページ：http://www.city.chikusei.lg.jp/

あなたも傍聴してみませんか

次の定例会は
12月2日
に開会の予定です。



議会の放映は、市役所本庁舎1階エントランスホールと4階議場前ホールでご覧になれます。ケーブルテレビ放映、インターネット配信もあわせてご覧ください。